

地域産業の担い手育成総合戦略事業

食物科 関ヶ原もち米「ふわりもち」研究

■日時：令和4年10月16日（日）9：30～14：00

- 目的：1 地域が普及に取り組んでいる農産物、関ヶ原もち米「ふわりもち」を「関ヶ原合戦まつり」において、普及するための活動に参加する。
- 2 地元の食材の良さや特徴を伝えるために、地域での商品化の現状、認知度、関心度などを調査し、今後の研究データを収集する。地産地消を発信し地元の食材の良さや特徴を生産者から学ぶとともに、一般の方の認知度を把握する。

■会場：関ヶ原合戦まつり会場

【イベント会場にて】



活動開始前。関ヶ原町の担当の方、桜高校レシピを商品化して下さっている cafe mirai の方に「今日はよろしくお願いします!」と挨拶。記念撮影も!



コレもマップです

「ふわりもち」のPRマップ
①畑の景色
②特徴
③料理紹介
以上3枚です。
目立つところに設置していただきました。

【ふわりもち認知度アンケート】



商品化した「ふわりもちカステラ」のラスクが販売されていました。



他の商品ラインナップ



来場者に、「関ヶ原の方ですか?」「『ふわりもち』を知っていますか?」など、4項目の質問をしました。多くが町外、県外の方で驚きました。